



平成 30 年 4 月 19 日

茨城県に対する寄贈サービス付CSR私募債『地域の未来応援債』の取扱開始

筑波銀行（頭取：藤川 雅海、本店：茨城県土浦市）は、このたび、寄贈サービス付CSR私募債『地域の未来応援債』を拡充し、下記の茨城県の3事業に対する取扱を開始しましたので、お知らせいたします。

当行は平成 29 年 1 月より寄贈サービス付CSR私募債『地域の未来応援債』を通じ、地域の未来を担う子供たちのサポートや、地域の活性化に貢献してまいりました。同私募債は、当行が、私募債発行企業から受け取る発行手数料の一部を地域の学校や地方公共団体に寄付または寄贈するサービスが付いた私募債で、取扱開始以降、地域貢献ニーズの高いお客さまに数多くご利用いただいております。

これまで同様、私募債発行企業が希望する寄贈先・寄贈事業へ寄付・寄贈を行ってまいりますが、今回、寄贈対象として下記茨城県の3事業を明示することで、同事業に賛同する地元企業のより具体的な地域貢献ニーズを想起し、地域貢献活動の一層の促進を図ります

当行は、活力ある地域社会の実現のため、地域のお客さまとともに、地域の未来を応援してまいります。

記

- ・「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会開催事業」

第 74 回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」及び第 19 回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」の開催に向け、地域のスポーツ振興や障害者サポート、大会開催にあたってのボランティア活動支援のため、大会に必要な物品・金員の寄贈・寄付をCSR私募債の受託手数料から拠出します。

- ・「大好きいばらきUIJターン促進事業」

茨城県が推進する「UIJターン促進事業」の趣旨に従い、若者のUターン・Iターン・Jターンを促進するための県の活動に対して必要な物品・金員の寄贈・寄付をCSR私募債の受託手数料から拠出します。

- ・「茨城県スタートアップ支援事業（ベンチャー）」

県下産業基盤構築に向けた茨城県によるスタートアップ支援事業に対して必要な物品・金員の寄贈・寄付をCSR私募債の受託手数料から拠出します。

以上

報道機関のお問合せ先

筑波銀行 総合企画部広報室 鴨志田 内線 3730
TEL 029-859-8111